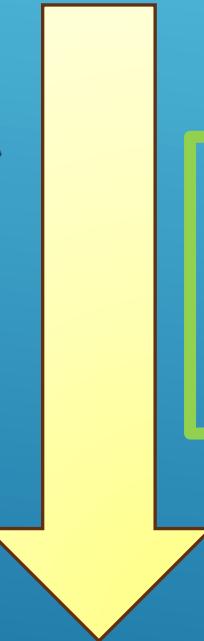


明日からできる 個別最適な学びと協働的な学び ～総合的な学習の時間の場合～

主体的、対話的で深い学びの実現に向けて



児童生徒の「学びたい」を引き出す課題設定と導入



課題の設定 → 情報の収集 → 整理・分析 → まとめ・表現

↑
個別最適な学び ⇄ 協働的な学び



明確で魅力的な（やる気につながる）ゴールの設定

展開例：自分の住む街の良さを知ろう（街をアップデートしよう）

課題の設定…見出す

情報の収集…自分で取り組む

個

商業

個

自然

個

特産物

個

交通

個

伝統

個

産業

個

観光

個

他との比較

個

課題



「アップデートしよう」



目的と方法を自分で決める

観察・調査・ＩＣＴ・図書・新聞・インタビューなど ⇒ 情報収集のための環境整備を行う

この街の良さを、たくさんの人々に知ってほしい！！

展開例：自分の住む街の良さを知ろう（街をアップデートしよう）

整理・分析…広げ深める

個↔協
ゆるキャラを作ろう

個↔協
外国人にPRしたい

個↔協
観光のPRがしたい



協
ゆるキャラをパッケージに載せよう！！

協
SNSの活用の仕方を考えようよ！！

協
宣伝用の画像を流す方法はないかな？

特産品の魅力的なパッケージづくり

SNSを活用しよう

リモートで宣伝できないかな

個↔協

個↔協

個↔協

個↔協
交通の便がもっと良くならないと…

個↔協
SNSは見ない人がいるかも…

「どうすれば解決できるかな？」

どうすればこの街の良さを知ってもらえるか（アップデートできるか）

自分の住む街の良さを知ろう（街をアップデートしよう）のルーブリック評価の例

	A	B	C
知識・技能	課題解決に必要な知識・技能を身に付け、課題解決に向け活用するとともに、多様な他者と積極的に関わりながら、探究的に学習を進めることができる。	課題解決に必要な知識・技能を身に付け、課題解決に向け活用するとともに、探究的に学習を進めることができる。	課題解決のために、学習を進めることができる。
思考・判断・表現	課題解決のために、工夫した方法で情報を収集及び整理・分析するとともに、自分の考えや探究したことを、見やすくまとめた資料と、分かりやすい言葉を用いて発表することができる。	自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析するとともに、自分の考えや探究したことを、資料等を作成して発表できる。	自ら課題を立て集めた情報について発表することができる。
主体的に学習に取り組む態度	学習したことをもとに、さらなる探究課題を持つとともに、街の実態把握や他との比較を通して、街のアップデートに向けて具体的な方法を考え実践することができる。	学習したことをもとに、さらなる探究課題を持ち、街のアップデートに向けて具体的な方法を考え実践することができる。	学習したことをもとに、街のアップデートに向けた方法を考えることができる。

展開例：自分の住む街の良さを知ろう（街をアップデートしよう）

まとめ・表現…まとめあげる

- ☆ 学校中のみんなに、調べたことを知ってもらおう。
- ☆ ほかの学校の児童生徒に、リモートで交流しよう。
- ☆ 作成したポスターなどを、駅などに貼ってもらおう。
- ☆ SNS用の画像や動画を作成しよう。
- ☆ ○○市の○○課に、私たちの考えを提案しよう。

子供たちにとって、明確で魅力的なゴール！！

そして、新たな課題設定による
新たな学びがスタート



この街をさらに素敵な街にするために、
私たちに何ができるだろうか。